

病院における遊び環境を考える
第17回公開オンラインセミナー

病児の遊びとおもちやケア

子どもは遊びを通して成長していくと言われるように、健康な子どもだけでなく病児の子どもにとっても健全な成長・発達のための遊びはとても大切です。

新型コロナウイルス感染症の影響で、制限のある生活を強いられている中でも、病児の遊び支援は歩みを止めてはいけなないと考えます。今年度の公開セミナーはオンラインでの開催、病児の遊びについての講演、活動実践報告を中心に、後半では実際に遊びの体験会を行います。

子どもたちが遊ぶことで少しでもその苦痛や緊張を忘れ、生活が楽しく豊かなものになるように一緒に考えてみませんか。

2022年
3月6日(日) 10:00 ~ 12:00

開催方法：オンライン開催 (ZOOM)

参加費：1,000円 ※教材冊子含む

(芸術と遊び創造協会会員/ブレイリーダー 特別価格700円)

第1部 10:05~10:50

基調講演

あなたが作る、子どもにとっての「ロールモデル」

講師：安曾 潤子(インクルーシブミュージアム代表)

第2部 10:50~12:00

活動報告

病児の遊び支援活動 実践報告

- ① 特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会・東京おもちゃ美術館
- ② 認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

オンライン遊び体験

オンラインで遊ぼう！「みかんが ひとつ あったとさ」

大人こそ遊ぼう！身近な素材を使っての楽しい遊びをご紹介します。「みかんの皮」で、動物や食べ物を作ってみましょう！病児の遊び支援活動をしている方々を、全国リレー中継で繋ぎます。

みかんの皮で
「おひなさま」



病児の遊びとおもちやケア

申込方法 ▶▶▶ 1月20日(木) 申込み受付開始!

申込受付:3月1(火)まで

PassMarketにて申込。先着300名まで。定員になり次第締切。
下記のURLまたは右のQRコードから、PassMarketの申込ページへ。



▶▶▶ <http://bit.ly/3ptQ6cO>

[右記WEBサイトからも申込ページへ]芸術と遊び創造協会 <http://goodtoy.org/>

2月20日(日)までにお申込の方には、セミナー当日までに教材冊子『みかんがひとつあったとさ』が届きます。それ以降のお申込は、教材冊子の到着がセミナー後になることがありますのでお早めにお申込ください。

- お申込後の返金は致しません。代理の方が受講されることは可能です。ただし、お二人以上の参加の場合はお一人ずつ参加費をお支払いください。
- ZOOMのURLは3日前までにメールでご案内いたします。
- 当日は、開始5分前までに入室ください。(9時半より入室可能です。)
- 参加者の方の環境等が原因で発生したトラブル(ZOOMに入室できない、音が聞こえない、画面が見られないなど)につきましては、基本的に個別の対応や返金は対応致しかねます。ご了承ください。
- 今回のイベントは事業実施の記録のため、主催者側にて録画をさせていただきます。参加者の皆様は、個人情報保護のためZOOM画面の録画や画像の保存はなさいませぬよう、ご協力の程よろしく願いたします。
- イベント開催後、参加申込者限定で当日の録画を公開いたします。当日に参加できなかった方は、そちらをご活用ください。(期間限定公開)

講師プロフィール・講演概要



講演

安曽 潤子 あんそ じゅんこ
(インクルーシブミュージアム代表)

小さい頃に図鑑で見た「変な形の生きもの」が不思議で、ハンマー片手に「化石」を探す「古生物学」の道に入ってしまった。自然科学系博物館で学芸員等として10年以上勤務し、文部科学省の在外派遣でニューヨークの博物館にも。この間、約3億年前の国内初の化石を見つけて、日本地質学会論文賞を受賞。

そして、どんな状況の人も化石や自然科学、博物館を楽しんでほしくて、障害をお持ちの方、病院内学級の生徒、一人親家庭の子ども、日本語が母語でない方も自ら学べるワークショップ・プロジェクトを実施。

現在は独立し、博物館スタッフや大学生にソーシャルインクルージョンについて教えています。

今回は、「ロールモデル」と「エンパワーメント」について、世界の事例を交えてお話をさせていただこうと思います。みなさんが、ほんのちょっと常識を捨てるだけで、目の前の子どもの世界がワッと開けるかもしれません。ついでに、化石が好きな方も、特に興味がない方も、地球の長〜い歴史に思いをはせていただけたら幸いです。

オンライン遊び体験



教材冊子

『みかんがひとつあったとさ』(フォトブック)

長野県在住の「小松おもちゃ工房」小松つよしさんにご協力いただき、「みかんの皮」を使って、おもちゃを作りましょう!参加申込の方に教材フォトブックをお届けしますので、みなさんは「みかんの皮」をご用意ください。さあ、何を作って遊ぼうかな?!皆さんの力作を見せてくださいね!



今年の干支
トラ

パンケーキ



協力

小松おもちゃ工房

FBページ『みかんがひとつあったとさ』

<https://www.facebook.com/mikan.ga.hitotsu/>



芸術と遊び創造協会

<http://goodtoy.org/>



東京おもちゃ美術館

<https://art-play.or.jp/ttm/>

認定NPO法人

難病のこども支援全国ネットワーク

<http://www.nanbyonet.or.jp/>
TEL:03-5840-5972

優良なおもちゃをコミュニケーションツールとして活用し、多世代での交流を推進。新宿四谷の旧校舎を活用して「東京おもちゃ美術館」の運営やおもちゃコンサルタントによる全国180カ所の子育てサロン「おもちゃの広場」、医療施設内での子供の遊びケアなどの活動を行っています。

病児の遊び支援事業担当:遠藤・雨宮 TEL:03-5367-9601

難病や慢性疾患、障害のある子どもとその家族を支えるために、親たち・地域の人たち・さまざまな職種を超えた人たちの3つのネットワークを生かした相談活動・交流活動・啓発活動・地域活動を行っています。病気の子どもと遊ぶボランティア=プレイリーダーの養成を行い、病院での活動を支援しています。